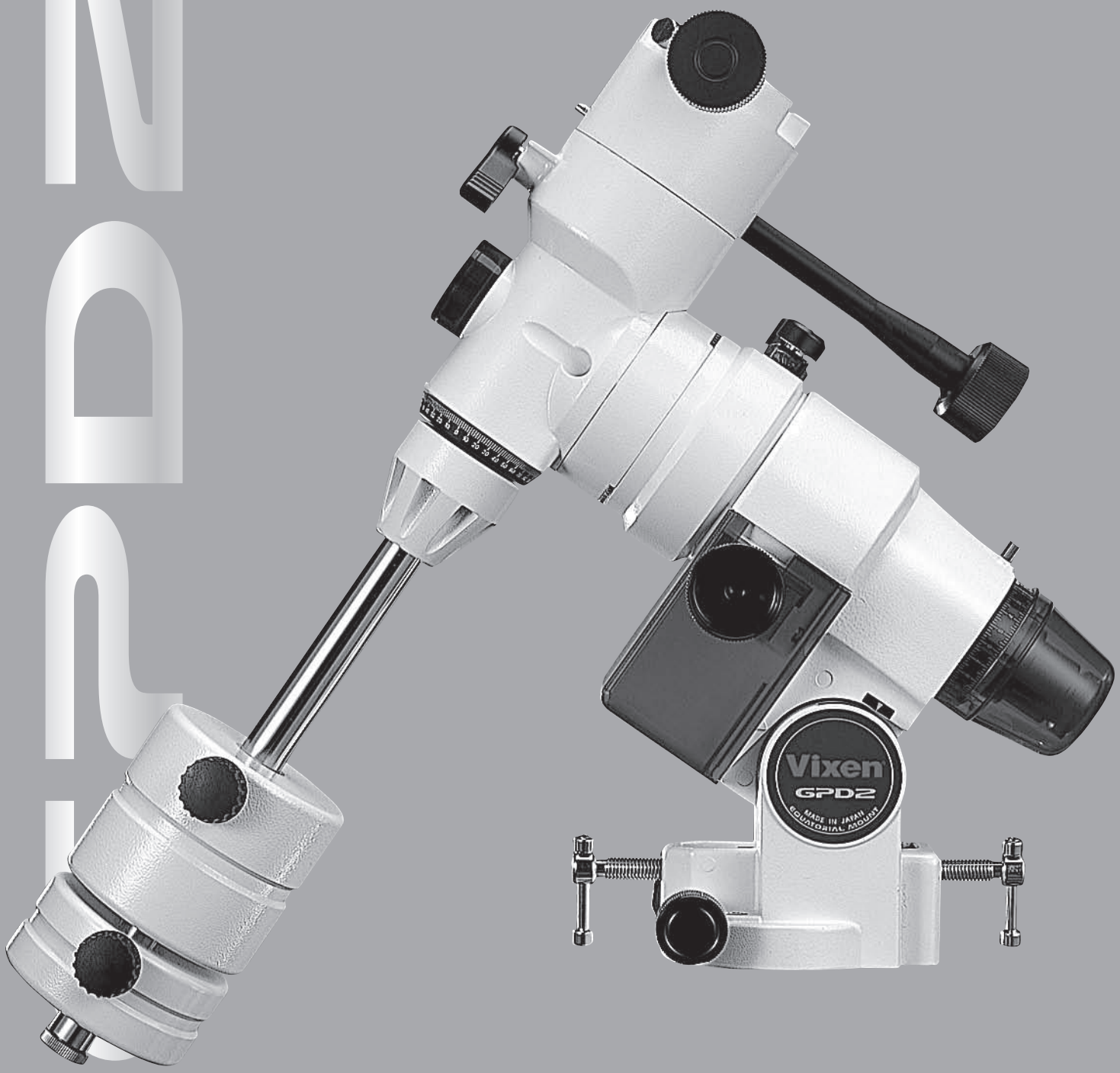
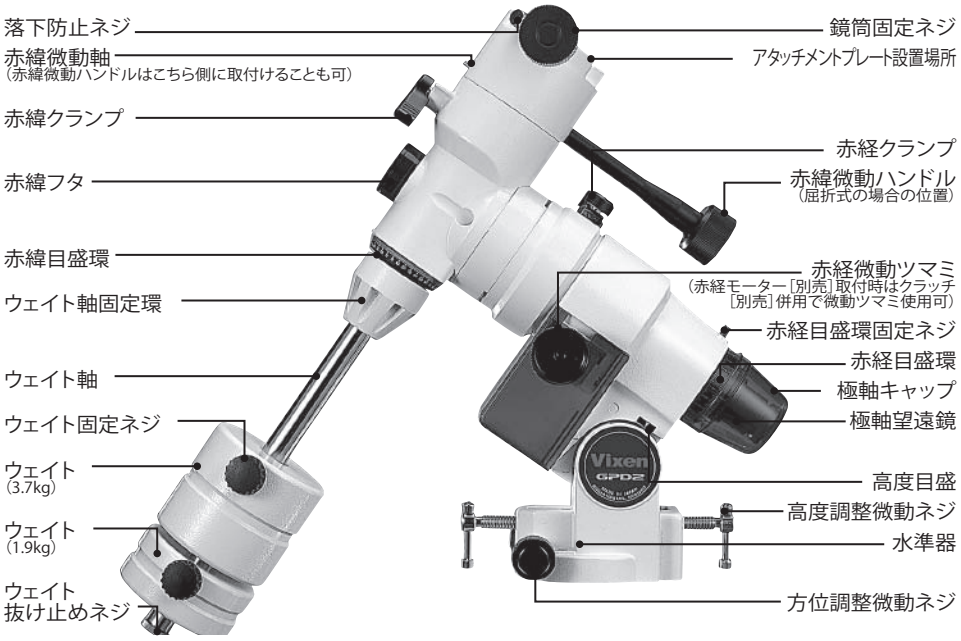
Vixen®

GPD2赤道儀取扱説明書

GPD2



GPD2赤道儀の各部名称

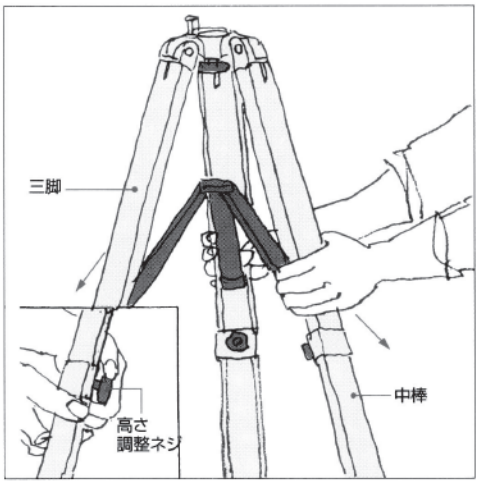


GPD2赤道儀の性能及び仕様

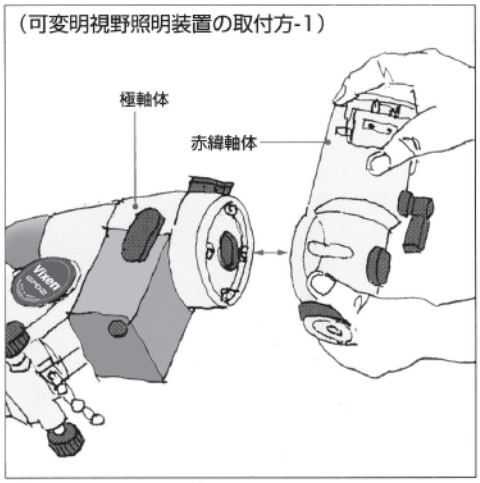
赤経微動	全周微動付・歯数144山
赤緯微動	全周微動付・歯数144山
赤経目盛環	1目盛10分
赤緯目盛環	2度(1周90°～0°～90°)
赤経微動ツマミ	1回転2.5度(左右付け替え自由)
赤緯微動ハンドル	1回転2.5度(左右付け替え自由、ツマミ取付可、長さ145mm)
極軸望遠鏡	内蔵:6倍20mm(南北対応) 導入スケール・視度調整環付
可変明視野照明装置	内蔵(単3電池2本使用)
極軸傾斜角範囲	0～62度
高度調整微動ネジ	1回転約2度
方位調整微動ネジ	±20度、1回転約1度 (ダブルスクリュー式)
極軸シャフト	最大径62mm
赤経軸シャフト	最大径62mm
ウェイト軸	20mm径
ウェイト	3.7kg(1ヶ)・1.9kg(1ヶ)
重さ(ウェイトを含まず)	8kg
搭載重量	約10kg

※仕様および外観は改善のため、予告なく変更することがあります。

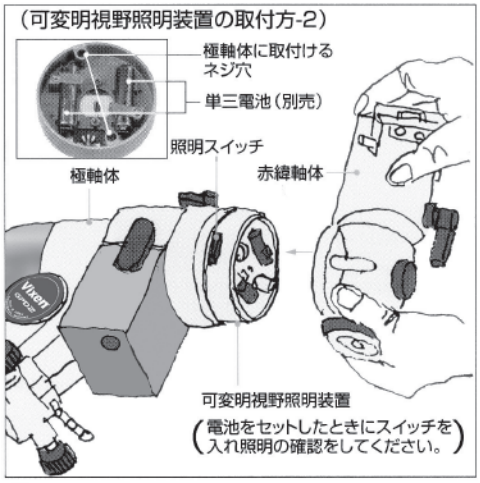
三脚、赤道儀の組立方、鏡筒の設置(●鏡筒の性能、仕様については別冊をご覧ください。●使い方、観測、写真の撮り方は別冊の「天体ガイドブック赤道儀編」・「星空ガイドブック　」をご覧ください。)



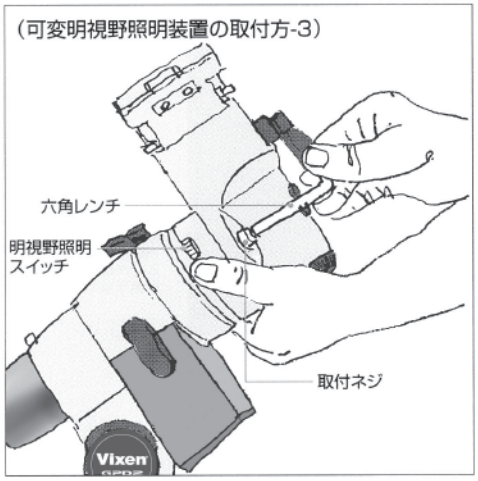
❶ 高さ調整ネジをゆるめ中棒を伸ばしてから、三脚をいっぱいに開きます。
観測時の高さ調整は組立後に行ってください。



❷ GPD2赤道儀は梱包上「可変明視野照明装置」が取り付けてありません。(別包装になっています)。はじめに赤道儀本体を極軸体と赤緯軸体とに分けてください。

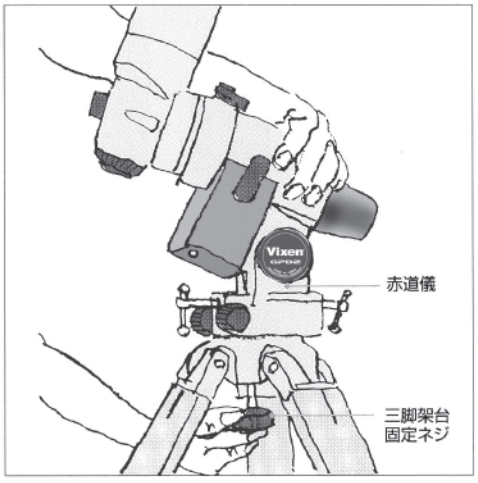


❸ 可変明視野照明装置に単3電池を2本セットします。次に極軸体と赤緯軸体の間に可変明視野照明装置をはさんでセットします。可変明視野照明装置部分を他の人におさえてもらってセットした方が楽にできます。

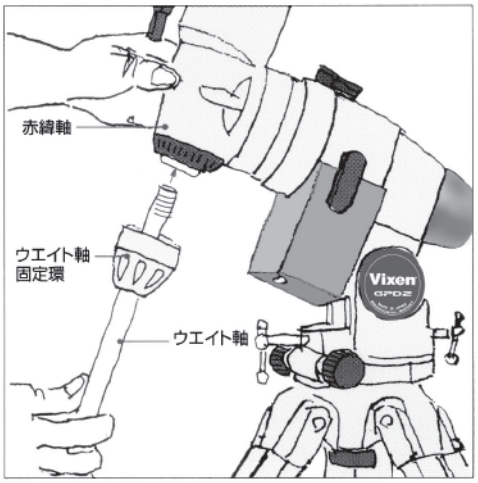


❹ 可変明視野照明装置部分を手でおさえながら、極軸体の取付ネジ穴と赤緯軸体のネジ穴を合わせ、取付ネジを図のように差し込み、六角レンチできつく締めつけてください。

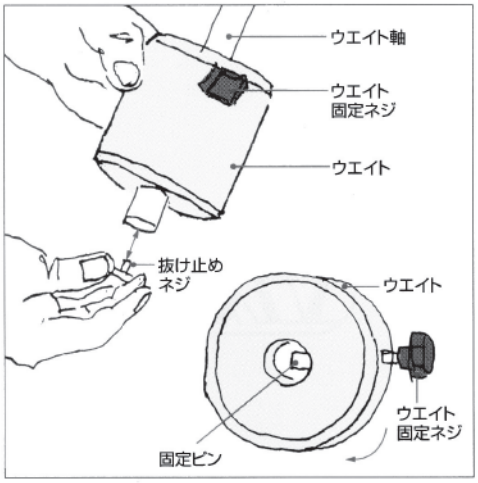
❺ セットした赤道儀を三脚に取りつけます。取りつける前に赤道儀の方位調整微動ネジを左右に広げ、三脚架台の突起にかぶせるようにして、のせます。



❻ 赤道儀を三脚架台の上にのせます。三脚架台下部の固定ネジで赤道儀をしっかりと固定します。



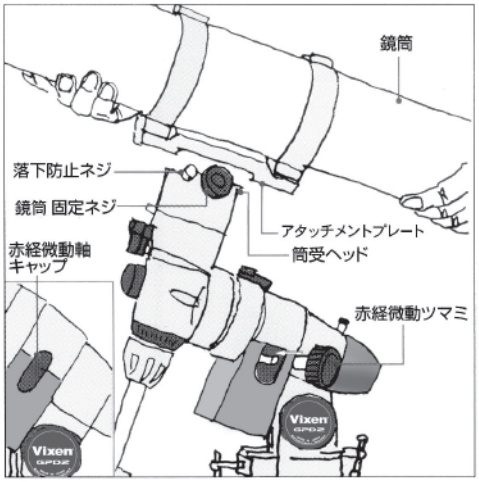
❼ 赤緯軸下部にウエイト軸を充分にねじ込み、ウエイト軸固定環で固定します。



❽ ウエイト軸下部の抜け止めネジを取り、ウエイトをさし込み、ウエイト固定ネジでしっかり固定します。ウエイト取付後は抜け止めネジを必ず取付けてください。安全のためです。

●ウエイトの穴に固定ピンが飛び出しているときは、固定ネジを下側にすると固定ピンが下がります。

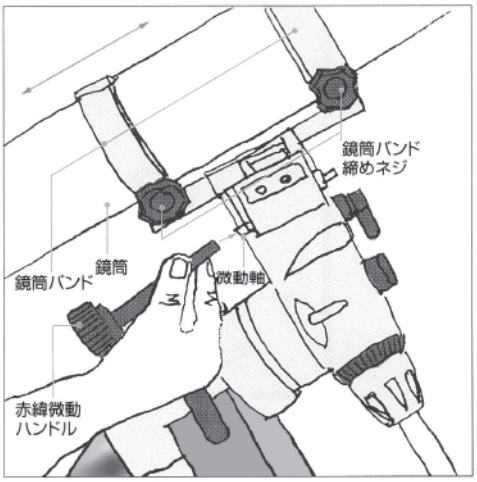
※固定ピンのある機種のみ



❾ 筒受ヘッドのアタッチメントプレート固定ネジをゆるめます。そこへ鏡筒をのせ、アタッチメントプレート固定ネジを締め固定します。安全のために落下防止ネジも同様に締めてください。

●赤経微動ツマミの取付は内側の平面と微動軸（平面）を合わせて、押し込み取り付けます。

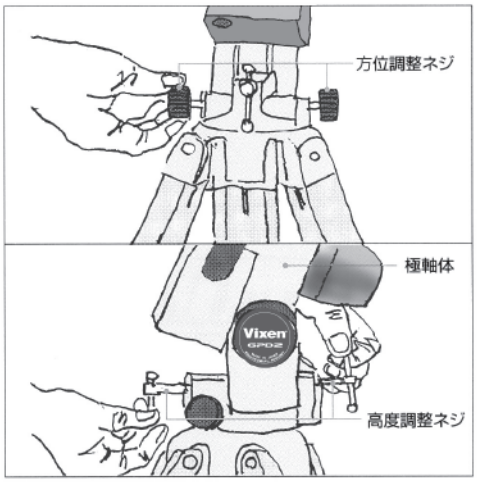
※左下図の赤経微動軸キャップは手前に引くようにしてはずします。付けるときは押すだけで入ります。



❿ 鏡筒の前後のバランスは、鏡筒バンドの横にある鏡筒バンド締めネジをゆるめておこないます。

●赤緯微動ハンドルの取付は内側の平面と微動軸（平面）を合わせて、押し込み取り付けます。

※モーターの取付方はモーター取付説明書をご覧ください。



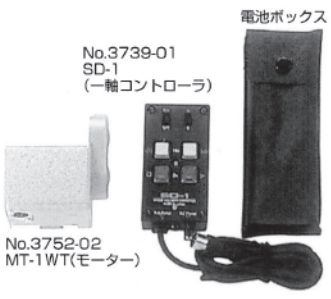
⓫ 方位調整ネジは極軸部の向きを変えるときに使います。
高度調整ネジは極軸部の高度を上下するときに使います。（高度調整ネジは極軸合わせ時に使用）

●調整ネジは必ず一方をゆるめて、他方をしめてください。

⓬ 極軸望遠鏡を使うときは、鏡筒を極軸に対し直角にします。赤緯クランプをゆるめて行います。直角にしたら締めます。明視野照明装置を使用しますとスケールが浮かび使いやすくなります。

便利なアクセサリー（別売）

内容、価格についてはビクセン総合カタログをご覧になるか、販売店におたずねください。



一軸モータードライブ・SMセット

・MT-1（赤経用モーター）付・重さ／350g
・SD-1（一軸コントローラ）付
・赤経軸のみ駆動
・増速（2倍、16倍）、停止、逆転機能（16倍）付
・使用電圧 6.5V～12V DC
・電池ボックス付（単二電池6個入れ）

モーターを駆動させ、自動的に星を追尾できます。
長時間の観測、撮影に便利です。

二軸モータードライブ・D2Mセット

・MT-1（赤経用モーター、赤緯用モーター）付き・重さ／700g
・DD-1（二軸コントローラ）付
・赤経、赤緯軸駆動
・増速（1.5倍、2倍、32倍）、停止、逆転機能（32倍）付
・使用電圧 7.5V～12V DC
・電池ボックス付（単一電池8個入れ）

モーターを駆動させ、自動的に星を追尾。
また、赤緯方向の微調整もでき、長時間露出の撮影もできます。

No.3796-06

ウエイト軸カメラ雲台

・ウエイト軸取付用
安定した星の撮影ができます。
・重さ／302g

No.2576-07

マルチプレートDX

・アリミゾ金具付
・SX、GP2、GPD2 赤道儀取付可
望遠鏡本体、サブスコープ等を同架でき、本格的なガイド撮影ができます。
・重さ／870g

Vixen®

株式会社ビクセン
〒359-0021 埼玉県所沢市東所沢 5-17-3
［代　　表］ TEL:04-2944-4000 FAX:04-2944-4045
［ホームページ］ http://www.vixen.co.jp

53キ-12-(9000)-1S- -(ミ)(M)